

(1) 一般会計・特別会計決算の状況

① 一般会計

一般会計の決算額は、計数関係資料1-3のとおりですが、その規模は、

歳入 10,274 億円 (前年度 10,616 億円)

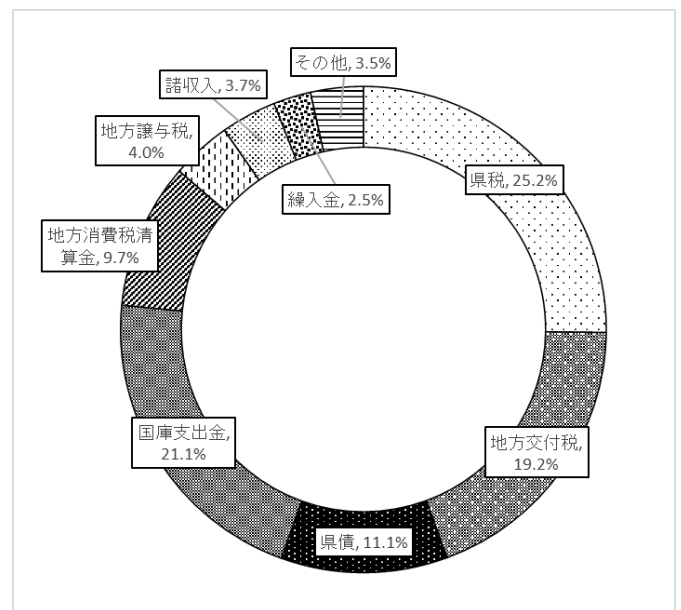
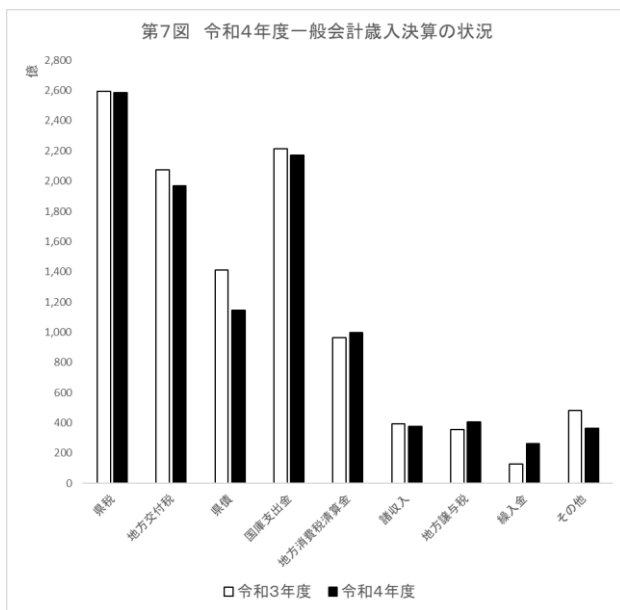
歳出 10,096 億円 (前年度 10,452 億円)

となっており、歳入総額、歳出総額ともに前年度に比べ増となりました。

歳入歳出差引額は、177 億 6,030 万円となっていますが、これから令和4年度へ繰り越すべき財源 81 億 3,397 万円を控除した実質収支は、96 億 2,633 万円の黒字となりました。

このうち、新型コロナウイルス感染症対策に係る額は、歳入が 1,257 億円、歳出が 1,215 億円となっています。

〔歳入〕



○ 県 税 収 入

- ・ 2,586 億円で前年度 (2,592 億円) に比べ、6 億円 (0.2%) の減となっています。
- ・ これは、税率引上げの影響で前年度増収となった地方消費税が平年度化により減収となったことなどによるものです。

○ 地方消費税清算金

- ・ 999 億円で前年度 (963 億円) に比べ、36 億円 (3.7%) の増となっています。
- ・ これは、全国ベースの地方消費税に連動して増収となったものです。

○ 地方交付税

- ・ 1,967 億円で前年度 (2,076 億円) に比べ、109 億円 (5.3%) の減となっています。

○ 国庫支出金

- ・ 2,171 億円で前年度 (2,215 億円) に比べ、44 億円 (2.0%) の減となっています。
- ・ これは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減などによるものです。

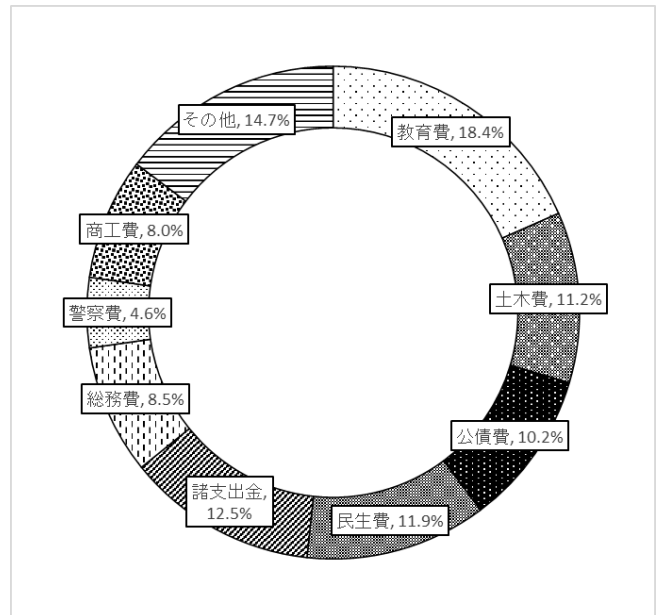
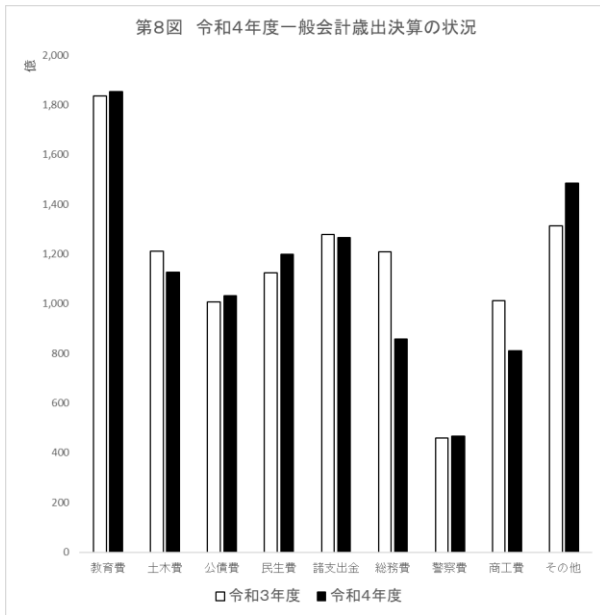
○ 繰 入 金

- ・ 261 億円で前年度 (126 億円) に比べ、135 億円 (107.1%) の増となっています。
- ・ これは、財政調整基金の取り崩しなどが増加したことによるものです。

○ 県 債

- ・ 1,144 億円で前年度 (1,411 億円) に比べ、267 億円 (18.9%) の減となっています。
- ・ これは、臨時財政対策債の減などによるものです。

〔歳 出〕



○ 民 生 費

- ・ 1,198 億円で前年度 (1,124 億円) に比べ、74 億円 (6.6%) の増となっています。
- ・ これは、子育て世帯の経済的負担軽減を図るための給付事業費の増などによるものです。

○ 衛 生 費

- ・ 846 億円で前年度 (638 億円) に比べ、208 億円 (32.7%) の増となっています。
- ・ これは、新型コロナウイルスへの感染拡大に対応するため、医療機関の病床に対する空床補償経費や感染症患者を受け入れる宿泊療養施設の運営経費の増によるものです。

○ 農林水産業費

- ・ 463 億円で前年度 (485 億円) に比べ、22 億円 (4.6%) の減となっています。
- ・ これは、投資的経費の事業量が減となったことによるものです。

○ 商 工 費

- ・ 811 億円で前年度 (1,012 億円) に比べ、201 億円 (19.9%) の減となっています。
- ・ これは、県の要請等に応じ営業時間短縮に協力いただいた事業者への協力金などが減となったことによるものです。

○ 土 木 費

- ・ 1,127 億円で前年度 (1,212 億円) に比べ、85 億円 (7.0%) の減となっています。
- ・ これは、投資的経費の事業量が減となったことによるものです。

○ 教 育 費

- ・ 1,853 億円で前年度 (1,836 億円) に比べ、17 億円 (0.9%) の増となっています。
- ・ これは、老朽校舎改築事業費や可茂特別支援学校の施設整備事業費の増などによるものです。

○ 災害復旧費

- ・ 145 億円で前年度 (160 億円) に比べ、15 億円 (9.1%) の減となっています。
- ・ これは、令和2年7月豪雨災害及び令和3年8月大雨災害に係る復旧経費が減となったことによるものです。

○ 公 債 費

- ・ 1,032 億円で前年度 (1,008 億円) に比べ、24 億円 (2.4%) の増となっています。
- ・ これは、過去に発行した臨時財政対策債や国の国土強靱化対策に係る県債の償還額の増によるものです。

○ 諸 支 出 金

- ・ 1,265 億円で前年度 (1,279 億円) に比べ、14 億円 (1.0%) の減となっています。
- ・ これは、地方消費税清算金支出が減となったことによるものです。

② 特別会計

令和4年度特別会計（会計数10会計）の決算額は、計数関係資料1－4のとおりで、

歳入 3,702 億円（前年度 3,601 億円）

歳出 3,646 億円（前年度 3,542 億円）

となっています。

10 特別会計のうち、国民健康保険特別会計が歳出決算額の 49.8%を占める 1,793 億円となっており、次いで、公債管理特別会計が 1,764 億円（47.6%）、地方独立行政法人資金貸付特別会計が 66 億円（1.9%）などとなっています。